

トーヨータイヤ、3/2から新製品「M646」発売

Edited By LogisticsToday On 2020/02/18



エムロクヨンロク

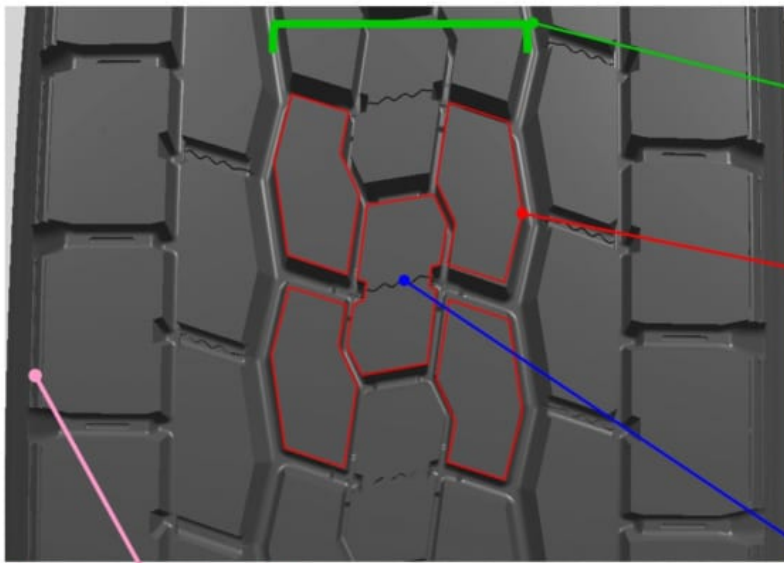
M646

トーヨータイヤは18日、新商品のトラック・バス用オールウェザータイヤ「M646」（エムロクヨンロク）を3月2日から国内市場で順次発売することを発表した。

「M646」は、トレッド部に3列のブロックを配置することでセンター部の接地面積が増え、剛性が上がった結果、摩耗ライフが16%向上（従来品「M636」比）。また、ブロックをクロス状に配置した新パターンを採用したことで、特に空車の状態のときにトラクション指数が17%増加した。

同社は、ダブル連結トラックやスワップボディーコンテナ車両といった輸送環境の変化に合わせ、耐摩耗性能だけでなく、空車から積車の状態まで幅広い範囲で優れたトラクション性能とウェット駆動力を発揮するタイヤの開発を目指したという。

4本主溝&3列センターブロックを用いたオリジナルパターン構成



ワイドセンターエリアの採用

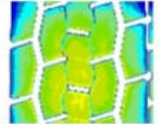
センター部の剛性を向上・接地面積を増大

効果 耐摩耗性向上

クロス配置ブロックの採用

多ブロック構成によりトラクション要素を増やしながらかブロック間のロッキング効果によりブロックの変形を抑制

接地時



効果

トラクション性能向上

耐摩耗性能・耐偏摩耗性確保

傾斜サイプの採用

トラクション要素を増やしながらかブロック間の拘束力を向上しブロックの変形を抑制

効果

トラクション性能向上

耐偏摩耗性確保



デュアルD.G.の採用

ショルダー部への横方向の力を吸収

効果

耐偏摩耗性・ワンダリング性確保



●比較タイヤ M636 275/80R22.5

▲トレッドパターンの説明図 (出所：トーヨータイヤ)